



2018年11月20日

各 位

会 社 名 株式会社船井総研ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 グループCEO 高嶋 栄
(コード番号 9757 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
経営管理本部本部長 奥村 隆久

※本件に関するお問い合わせは7.に記載の電話番号をお願いいたします。

個人情報を含む外付けハードディスクの紛失について

このたび、弊社の子会社である株式会社船井総合研究所の社員が個人情報を含む外付けハードディスクを紛失する事態が発生いたしました。このような事態が発生いたしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、本件における経緯及び対応について、下記の通りご報告いたします。

なお、現時点におきましては、情報が第三者によって取得され、不正に利用されるなどの被害が発生したという事実は確認されておられません。

記

1. 紛失した外付けハードディスクに含まれていた個人情報

(1) 個人情報の種類

- ・クライアント（歯科医院）の代表者の氏名と住所
- ・クライアントの顧客（歯科医院の患者様）の氏名
- ・クライアントの顧客（歯科医院の患者様）の保険者番号（健康保険事業の運営主体を示す番号）
- ・クライアントの顧客（歯科医院の患者様）の氏名、生年月日、性別、住所、電話番号
- ・クライアントの職員の氏名

(2) 該当するクライアント数 11件

(3) 該当する個人情報の件数（歯科医院の職員様、患者様） 2,820件

※なお、クライアントの顧客（歯科医院の患者様）の個人情報につきましては、病歴等に関する情報及び個人識別符号は、含まれておりません。

2. 紛失した外付けハードディスクに含まれていた個人情報以外の情報

(1) データの種類

- ・クライアントより預かった分析目的の原本データ
- ・クライアントに提出した経営数値等の分析資料類
- ・クライアントに提出した成果物・作成資料類

(2) 該当するクライアント数 35件

3. 経緯

2018年10月23日(火)9時40分頃、当該社員が移動中の電車内に個人情報を含む外付けハードディスクを置き忘れました。紛失発覚後、ただちに各鉄道の落とし物センターに連絡、また、最寄の交番に遺失物の届出を行ったものの、未だ発見には至っておりません。

引き続き、関係各所への問い合わせ等を継続し、発見に努めてまいります。

4. 本件のクライアントへの対応

本件につきましては、紛失したハードディスクに含まれていた情報の内容の確認及び特定に時間を要しましたが、該当するクライアントには、責任者及び担当者とともに、連絡及び個別に直接謝罪し、事実関係の説明、報告を行い、対象情報にかかる顧客への対応を進めております。

なお、弊社では今後も紛失したハードディスクに含まれていた情報が悪用されていないかについて情報収集に努め、万一第三者によって取得され、不正に利用されたことが確認できた場合には、誠意をもって個別に対応をさせていただきます。

5. 再発防止

当該子会社では従来より情報管理規程、個人情報保護方針に基づき、社員教育及び社内管理体制を構築してまいりましたが、このような事態を招きましたことにより、クライアント及び関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、今回の事態を真摯かつ厳粛に受け止め、再発防止のための社員教育及び顧客情報管理をさらに徹底してまいります。

6. 今後の見通し

本件における2018年12月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

7. 本件に関するお問い合わせ電話番号

総務部 法務課 03-6212-2924 (担当:濱口)

以 上